

No.17

区議会だより

足立区議会事務局

☎ (882) | | | |



区民や議会の要望で買いための道路ができました。(旧日光街道商店街——千住二丁目付近)

補正予算(第3号)を可決

次には各委員会で審議されていた請願を委員会の報告により可決し、目下委員会で審査中の請願18件、陳情1件を閉会中の継続審査に付することを決めたのち、教育センター建設特別委員会が地方都市施設の調査を実施することを決め閉会しました。

ついて区長から提案された追加議案1件を総務委員会に付託したのち、議員提出の公害防止対策の強化に関する意見書について提案理由説明ののち、全会一致で可決しました。

第3日(10月6日) 新田一丁目の日本化薬KK王子染料工場新田工場における 硫酸ガス排出事故について緊急質問が提出され、日程に追加することを決め、これについて質問が行われたのち、各委員会で審査されていた20議案につき委員会の報告が行なわれ、その報告どおり原案を可決しました。

第1日(9月24日) 区長の提案説明ののち、会期を15日間と決め、続いて監査委員から、区立図書館および出張所の事務監査結果について報告があったのち、各党から3議員が代表質問を行ない、質問終了後散会しました。

第2日(9月25日) 前日に引き続き3議員から質問が行なわれたのち、一般会計補正予算(第3号)・区立鹿浜小学校増築工事請負契約などの議案並びに請願陳情をそれぞれ委員会の付託して散会しました。

第3回 定例会

昭和45年度第3号補正予算や各学校の増築工事請負契約などを審議する第3回定例会は、9月24日に開会され、区長から提案された21議案、区民から提出された請願陳情100件、議員の提案による1議案を審議し、公害防止対策の強化に関する意見書を、内閣総理大臣と都知事に提出することなどを決め、10月6日に閉会しました。



10月6日の本会議に、建築委員会委員が次の意見書を提案し、全会一致で可決して、内閣総理大臣と都知事に提出しました。

公害防止対策の強化に関する意見書

最近益々深刻化しつつある各種の公害問題は、生活環境の破壊のみならず、住民の生命や健康も危険にさらされており、しかもなお新たな公害が発生しつつある現状は、健全な都市生活を守るために緊急に解決を要する重大な課題であります。

当足立区においても、区内を貫く幹線道路として、国道四号線ならびに環状七号線沿道の自動車排気ガスによる公害をはじめ、工場の排煙による大気汚染、更に区内を流れる大小河川の水質汚濁等刻々と被害は拡大しつつあります。特に自動車排気ガスによる公害は千住二丁目交差点における測定結果が異常に高い数値を示しており、また河川の水質汚濁については、区内を流れる綾瀬川は、都内主要河川の中でもその汚れは首位を占め、多くの被害をこうむっている状況にあり、同様の結果が他の河川にも派生しており、区民の日常生活に極度の不安と脅威を与えている現状であります。

現在足立区は、住民の生活環境と健康を守るために最善の努力を傾注しておりますが、これら防止対策は、緊急を要すると同時に公害行政の根本的改革を迫られるものであり、一地方自治体のみでは

解決を得られない広域的な問題として、総合的対策を要する段階となっております。

よって当局においては、つぎのとおり公害防止対策の強力なる推進をはかるとともに、当面緊急を要する事項については速やかに適切な行政措置を講ぜられるよう配慮ねがいます。

- 1、基本的事項に関する事
- (1) 国と都道府県の協力体制を確立し、公害発生源に対する規制を強化すること
- (2) 発生原因の究明及び防止対策については、近代技術の総力を結集し、早期解決の体制を強力に推進すること
- (3) 公害による被害者に対する救済措置を拡充整備し、特に医療補償制度の早期確立をはかること
- 2、自動車排気ガスに関する事
- (1) ガソリンの四エチル鉛の添加を止めること
- (2) すべての自動車に有毒ガス除去装置取付けを義務づけること
- (3) 鉛化合物に関する検査基準をすみやかに設定すること
- 3、産業廃棄物に関する事
- (1) 産業廃棄物に対する企業責任を明確にすること

第7回 江東地区＝開発促進大会開かる



- (1) 産業廃棄物にかかわる処理体制について法体系を整備すること
- (2) 水質汚濁に関する事
- (3) 下水道および浄化施設の建設を促進すること
- (4) 水質汚濁に関する事

京成電鉄KKに要望書を提出

京成電鉄KKでは、千住大橋駅舎の改良工事を計画中であり、工事の内容は、国道四号線の拡幅に伴う橋桁の延伸工事と、上野―新国際空港間の専用特急を新設する際、急行の追い抜き駅とするための増線工事、その他高架橋下を店舗にしようというものです。区議会では、全員協議会や都市計画特別委員会協議の結果、用地買収により立ちのきを迫られている付近住民や、急行が停車しないために不便をこうむっている利用者などの声を重



発と都心区との格差是正を訴えるこの大会は、8月7日午後2時から江東公会堂で開かれました。

当日は、来賓に都知事、地元選出の国會議員を迎え、各区の区長、議長、区議會議員、一般区民が多数参加しました。

大会は総会に引き続き行なわれ各区代表から、文化ならびに福祉対策、下水道および公害対策、交通対策、防災対策、教育施設などについて、それぞれ熱のこもった意見発表が行なわれたのち「大会宣言」「大会決議」を満場一致で採択しました。

これに対し都知事は、「都心区との格差是正のため、抜本的構造改革が必要だ住みよい江東地区とするために都市改造を進めていきたい」と述べました。

視し、この計画は本区住民の利便を顧みない、企業利益が優先したものであり、付近住民のみが犠牲を強いられる計画には、鉄道のもつべき公共性からも承服しかねるとして、つぎの2項目にわたる内容の要望書を京成電鉄KKに対し、区長・議長の連名で提出しました。

(要望事項)

- 1、京成千住大橋駅に急行を停車させられたい。
- 2、改修後予定されている高架橋下の店舗は、地元希望者(買取立退者)を優先的に利用させられたい。

(紙面の都合上、原文を省略します。)

各党の代表質問

自民党

保育園の建設を早急に

△栗原保育園の設立を地元は待ち望んでいる。物価の騰貴で当初の予算を上廻る恐れもある。設立時期を明確にせよ。▼できるだけ早期に相手方の

意志表示をしてもらい当初の計画を進めたい
教職員ストの抜本的な対策は

△教職員のストは地方公務員法第37条で禁止されているが、たびたび繰り返されるのは遺憾だ。根本原因をどう考えるか

▼教育職の立場を自覚してもらうことが先決問題で、十分に指導をしていく必要があると考える。

都住の地元割当てを増加せよ

△当区の都住受入れは23区中1位だ。多摩ニュータウンの地元割当ては80%、現在40%の地元割当ての拡大を要求せよ

▼地元割当ては42年の1割から現在4割になったが、今後もこれが拡大について強力に要請してまいりたい。

幼稚園設置の基本対策は

△幼稚園は、小学校併設と独立園舎の二種類あるが、当区としては幼児教育の主旨目的からみて将来何れの方針で臨むか。▼小学校の規模や、相互の教育効果の面でも併設は困難なので、基本的には独立園舎を考えている。



公明党

公害課の権限を強化せよ

△公害の諸策を推進するため課を部に昇格させる構想があるか、また権限の委譲を都に要求する考えはないか。

▼人的問題がまだ解決していないので、これを充足しながら部の昇格を考えたい。

綾瀬川の浄化対策をはかれ

△綾瀬川汚濁の原因は、工場をむやみに誘致した草加市にある。下水道により廃液処理をするよう折衝されたい

▼綾瀬川については、都を通じ埼玉県に文書で申し入れた。下水道は現在建設中であるので、これが早期完成を期待している。

生命の日を設けよ

△公害に対する認識を深めるため、全国に先がけ公害追放の日を4月28日に設け「生命の日」としてはどうか。

▼生命の日については、十分検討してみたいと考えている。

生業資金貸付制度を改善せよ

△低所得者のため、年2回貸し付けけるよう改善する余地はないか。

▼昨年は該当者が少なく年2回実施した今後は他の貸し付けの問題もあり、必要に応じて原資の増額とか回数増加を検討したい



社会党

用地取得の責任を明確にせよ

△栗原保育園(仮称)の用地取得が自治法、地財法の精神から適切でなかったと思われる以上、区長は確かな政治姿勢を示す必要がある。区長の考え方を示せ。

▼用地問題は反省すべき点もあるので再び問題を起こさないよう努力してまいりたい

草刈り条例を制定せよ

△昨年の本会議で、空地の雑草処理について質問したが、いまだに具体策が示されていない。区長の考え方を示せ。

▼新生活運動の一環として自治会等においていたが、有害なブタ草などの問題もあり次回本会議に提案の予定である

学校用地取得の現状と対策を示せ

△足立区における生徒数は著しく増加している。新設校が必要とされるが、用地取得の現状と今後の対策はどうするのか

問題の獲得が困難なので、開発公社制度を前向きな姿勢で検討中である

煤煙規制とその対策は

△大気汚染の一つに工場や浴場の煤煙がある。燃料に対する規制や除塵装置の取付けなどについて対策はあるか。



▼現在この規制は都の所管だが、区としても今後、良質燃料の使用や、除塵装置の取付けについて積極的に指導したい。

共産党

用地取得について監査委員の所見を問う

△栗原保育園(仮称)の用地取得で行政財政の執行が適切であったと考えていたかどうか

▼この問題については鋭意検討して議会あるいは理事者に報告をするつもりである

失業対策事業を存続せよ

△政府は失対事業の全面廃止をめざし、制度の検討をしているが、区長の考えはどうか

▼社会情勢が変化した現在、失対法は実態にそわないので、根本的に問題点を解決する必要があると考える。

学校の便所を水洗化せよ

△公衆衛生、伝染病防止の見地から甲地区全部の水洗化を早急に計画されたい。

▼小・中学校の水洗化は来年度から実施する予定である。

なたきり老人の対策を示せ

△老人医療費の無料化や老人検診等、都の対策は前進している。区の施策はどうなっているのか

▼社会福祉協議会でタオルセットを贈ることになっている。今後は他区の関係もありそれぞれ検討したい。



採択されたもの



採択された現場(島根3丁目地域)をみる土木委員

- 保育園の設置 保木間東部、北千住本町地区
- 北部福祉センターの建設 竹の塚・保木間方面
- 下水道の公費負担 区立小・中学校・幼稚園、保育所の水洗化
- 年末見舞金の増額 (2件) 結核入院患者
- 老人の福祉向上 (2件) 老人用住宅といこいの家建設
- 体育の場としての利用 諏訪木西公園
- 児童遊園の設置 中川二丁目常磐線高架下用地
- 水路埋立施行後の配慮 新田三丁目
- 区道の認定 (4件) 島根三丁目561番

- 地先、興野二丁目26番1号先、大谷田町377番地先、中川四丁目33番地先、京成電鉄ガード嵩上げ改修 千住関屋町23番地先
- 道路の舗装 (4件) 興野二丁目29番地先、西新井一丁目500番地先、北加平町230番地先、江北三丁目29番8号先、道路舗装並びに下水道改修 上沼田町1203番地先
- 区道の改修 青井二丁目16番9号先、道路の開放 (2件) 綾瀬駅南口、綾瀬一丁目鉄道高架下
- 避難用階段の設置 新田三丁目35番先付近堤防
- 学童および園児の通学路整備
- 水路の改修 本木二丁目1192番地先
- 水路の暗渠化 平野二丁目1番12号先
- 水路の蓋かけ (3件) 竹の塚六丁目24番地先、東和五丁目8番地先、中川五丁目10番13号先
- 側溝の蓋かけ 竹の塚第二団地中央道路
- 西谷堀の蓋かけ 東和三丁目2番15号先
- 水路の改修蓋かけ 東和三丁目12番1号先
- 自動車排気ガス汚染による住民の健康診断治療の実施 四アルキル鉛の添加中止、有害ガス除去装置の取り付け、鉛毒被害者を公害病と認定させる、健康診断の無料実施
- 校舎の改築 (4件) 十一中、五反野



- 小、弥生小、関原小
- 校舎の増築 興本小
- 校舎の増築 綾瀬小
- 校舎改築とプール建設 東淵江小
- 校舎増改築と屋上プール建設 宮城小
- 校舎改築促進 千寿八小
- 鉄筋校舎の増築促進 蒲原中
- プールの建設 鹿浜西小
- 用地の買収 鹿浜一小
- 不採択となったもの
- 学童保育指導員の正規職員化 (理由) 時期尚早のため請願の趣旨にそいかねる。
- 日米安保条約廃棄通告 (理由) 請願の趣旨にそいかねる
- 老人の福祉向上 (2件) 老令年金の増額と所得制限の廃止、60歳以上の医療費無料、老人病院の建設、付添看護料の公費負担、全老人クラブに助成金老人に仕事と賃金の保障、ホームヘルパーの増員
- (理由) 請願の趣旨にそいかねる
- 寝たきり老人の福祉向上 (理由) 請願の趣旨にそいかねる
- 助成金の支給 千住すずめの会 (理由) 請願の趣旨にそいかねる
- 下水道の公費負担 (2件) 下水排水設備の公費負担、便所改造費の増額と貸付金制度の設置、私道の公道化 (理由) 区の財政上実現困難である、関係者による問題処理委員会の設置 (理由) 請願の趣旨にそいかねる
- 失業対策事業制度存続と改善 (24件) (理由) 請願の趣旨にそいかねる

- 高齢失業者等就労事業の実施 (理由) 請願の趣旨にそいかねる
- 区道の認定 六木町743番地先 (理由) 道路形態の造成がなされていないため請願の趣旨にそいかねる
- 自動車排気ガス汚染による住民の健康診断治療の実施 四アルキル鉛の添加中止等石油連盟などに申し入れ (理由) 請願の趣旨にそいかねる
- 通学区域の変更 (理由) 現段階においては実現困難である。

継続審査となったもの

- 区道の認定 (4件) 梅田七丁目18番14号先、西新井一丁目504番地先、中川一丁目226番地先、新田三丁目1番地の2先
- 道路の舗装 (2件) 西新井本町一丁目10番9号、都住第九保木間内
- 区道の廃止 本木二丁目2092の4先
- 島田軽金属工業の煙害防止
- 足立真空工業の公害除去
- 協和化成の悪臭等の防除
- 細野シャリーリングの公害除去
- 中村金属の騒音煤煙等の防止
- 児童遊園の設置 青井二丁目内
- 日本化薬新田染料工場の公害防止
- 校舎の増築 島根小
- 保育園の設置 大谷田、中川地区
- 老人の福祉向上 中部福祉センターに老人専用の浴場建設

次回の定例会は
11月に招集されます